

JLPT N4 文法 整理シート

N4 文法整理 ・ 句型一覽（句型・意思・例句）

共 229 個 N4 文型，依類別整理成一張速覽表。每個文型附**接續形式・中文意思・一句例句**，句型與例句為 Klee One 教科書體。適合考前速覽與複習，想看完整解說與更多例句請到文法辭典頁。

助詞 1 個

名詞・數量詞 + **しか** + 動詞ない形
只有～、只剩～。比「だけ」帶有「真的就只這麼點，少、不夠」的負面語感。

例 財布に 百 円しか ありません。 錢包裡只有一百日圓。

句型 207 個

～ても いいですか
可以～嗎？（請求許可）

例 ここで 写真を 撮っても いいですか。 可以在這裡拍照嗎？

～ては いけません
不可以～（禁止）

例 ここで 写真を 撮っては いけません。 不可以在這裡拍照。

～なければ なりません
必須～（義務・非做不可）

例 毎日 薬を 飲まなければ なりません。 每天都必須吃藥。

～なくても いいです
不～也沒關係（不必要）

例 明日は 来なくても いいです。 明天不用來也沒關係。

V-た形 + **ことがある**
曾經～過（人生經驗）

例 日本へ 行った ことがあります。 我去過日本。

～と 思います
我覺得～ / 我認為～

例 明日は 雨だ と 思います。 我覺得明天會下雨。

～と 言っていました
（某人）說～（間接引述）

例 田中さんは 明日 来ないと 言っていました。 田中先生說他明天不來。

～たら
如果～的話 / ～了之後

例 雨が 降ったら、行きません。 如果下雨就不去。

～ので
因為～（比「から」客氣、客觀）

例 頭が 痛いので、休みます。 因為頭痛，我要休息。

～のに
明明～卻～（帶有意外・不滿的語氣）

例 一生懸命 勉強したのに、テストが できなかった。 明明拼命讀了書，考試卻考不好。

～まま
保持～的狀態 / 就那樣～

例 靴を 履いたまま 入らないで ください。 請不要穿著鞋子進來。

～みたい
好像～ / 像～一樣

例 誰か 来たみたい です。 好像有人來了。

～ば
如果～的話（一般條件）

例 春に なれば 桜が 咲きます。 到了春天櫻花就會開。

～ように
為了達到～（狀態）

例 後ろの 人にも 聞こえるように、大きい 声で 話します。 為了讓後面的人也聽得到，我大聲講話。

～ために
①為了～（目的）②因為～（原因）

例 家族の ために 働いて います。 為了家人而工作。

～ことにする
決定～（自己做的決定）

例 来月から ダイエットする ことに します。 我決定下個月開始減肥。

～ことになる
（結果）變成～ / （被）決定～

例 来月 台北へ 出 張する こと に なりました。 下個月要去台北出差。（公司決定的）

～かもしれない
或許～ / 可能～

例 明日は 雨かも しれません。 明天可能會下雨。

～について
關於～

例 日本の 文化に ついて 調べて います。 正在調查關於日本文化。

Vて形 + おく
①先做好～（為將來做準備）②維持～的狀態（放著不管）

例 旅行の 前に ホテルを 予約して おきます。 旅行前先訂好飯店。

Vます形 - ます + やすい／にくい
容易～ / 難以～（主觀的難易度）

例 この ペンは 書きやすいです。 這支筆很好寫。

Vます形 - ます／い形 - い／な形 + すぎる
太～、過於～（超過適當程度）

例 昨日は 飲みすぎました。 昨天喝太多了。

Vます形 - ます + 始める
開始～（動作的起點）

例 日本語を 勉強し 始めました。 開始學日文了。

普通形 + そうです
聽說～、據說～（把聽來的情報原封不動轉述給對方）

例 天気予報によると、明日は 雨が 降るそうです。 根據氣象預報，明天會下雨。

Vます形-ます／い形-い／な形 + そう
看起來～ / 好像快～（靠視覺當下判斷）

例 この ケーキは おいしいそうですね。 這個蛋糕看起來很好吃耶。

ふつうけい けい
普通形 / Nの / な形な + ようです

看起來 / 比喻 (不是～卻像～)

例 田中さんは 風邪を ひいたようです。咳を して いました。 田中先生好像感冒了，一直在咳嗽。

ふつうけい けい
普通形 / N / な形 + らしい

聽來的情報做推測 / 像～該有的樣子

例 田中さんは 会社を やめるらしいよ。 聽說田中先生要離職喔。

ふつうけい けい とき
普通形 / Nの / な形な + 時

～的時候

例 日本に 行く 時、パスポートを 持って 行きます。 要去日本時 (出發前)，帶上護照。

じしょけい けい
V辞書形 / Vない形 + つもりです

打算、計劃要 (不) 做～

例 来年 日本に 留 学する つもりです。 我打算明年去日本留學。

じしょけい よてい
V辞書形 / Nの + 予定です

已經排定的計劃

例 會議は 3時から 始まる 予定です。 會議預定 3 點開始。

けい
Vた形 / N + ばかり

剛做完、或只有～ / 一直～

例 ご飯を 食べた ばかりです。 我剛吃完飯。

けい
Vて形 + みる

試試看～、～看看 (先做一次確認結果)

例 この ラーメン、食べてみて ください。 請吃吃看這碗拉麵。

けい
Vて形 + しまう (口語：ちゃう・じゃう)

不小心～了、居然～了 (後悔・意外) / ～完了、～光了 (完了・徹底)

例 宿 題を 家に 忘れてしまった。 我把作業忘在家裡了。(後悔)

～ても

即使～也～ / 無論～都～ (逆接條件)

例 雨が 降っても、行きます。 即使下雨我也要 go。

～ようにする

盡量～ / 努力做到～ / 養成～的習慣

例 毎日 運動する ように して います。 我盡量每天運動。

じしょけい かのうけい
V辞書形 / V可能形 + ようになる

變得會～、開始～ (自然而然的變化・能力提升)

例 日本語が 話せる ように なりました。 我變得會說日文了。

い形容詞-stem / な形 + がる

(別人) 顯得～、覺得～ (描述第三人稱的感情)

例 子供が お 菓子を 欲しがって います。 小孩想要糖果。(不能說「子供は欲しいです」)

N という N

「叫做～的」(命名・引用・說明)

例 「君の名は」という 映画を 見ました。 我看了一部叫《你的名字》的電影。

N / 文 って

口語的「と / と言う / というのは」

例 田中さんは 来ないって 言ってたよ。 田中說他不來喔。(口語)

ふつうけい
普通形 + ということ (だ / です)

「就是說～」 「也就是～」 (要約・伝聞・定義)

例 會議は 中止になったということです。 聽說會議取消了。

N + にする

(從選項中) 選擇～ / 決定～

例 コーヒーに します。 我要咖啡。(點餐)

ふつうけい
普通形 + かどうか

是否～ / ～還是不～ (間接疑問の Yes/No 版)

例 明日 雨が 降るかどうか 分かりません。 不知道明天會不會下雨。

～のです / ～んです

強調說明、解釋原因 (口語常用「んです」)

例 遅れて すみません。電車が 止まったんです。 抱歉遲到了，因為電車停駛了。

～なら

如果是～的話 / 關於～的話

例 京都に 行くなら、春が いちばん きれいですよ。 如果要去京都，春天最美喔。

數量詞 / N / 普通形 + くらい・ぐらい

大約～、～左右 (概數) / 到～的程度、～這種小事 (程度・輕視)

例 駅まで 歩いて 10分ぐらい かかります。 走到車站大約要 10 分鐘。

～こと

把動詞・形容詞變成名詞 (書面感比「の」強)

例 毎日 日記を 書くことは 大切です。 每天寫日記是很重要的事。

～方

做～的方法 / 怎麼做

例 この 漢字の 書き方を 教えて ください。 請教我這個漢字怎麼寫。

じしょ
V辞書形 + ことがある

偶爾會～ (不是經常但有時候)

例 朝 ご飯を 食べない ことがあります。 我偶爾不吃早餐。

V/N の 間 / 間に

在～期間 (持續整段時間 / 在那段時間中的某一刻)

例 母が 料理を 作っている 間、私は テレビを 見て いました。 媽媽煮飯的整段時間，我都在看電視。

V-ば形 + よかった

早知道就～ (後悔・懊悔)

例 もっと 早く 勉強すれば よかった。 早知道就早一點開始念書了。

～と (條件)

一～就～ / 每當～就～ (自然必然的結果)

例 春に なると、桜が 咲きます。 一到春天，櫻花就會開。

とちゅう
～途中で

在～途中 / ～到一半

例 学校に 行く 途中で 友だちに 会いました。 去學校的途中遇到了朋友。

～た ばかり

剛剛～ / 才剛～ (時間上很短)

例 ご飯を 食べた ばかりなので、お 腹がいっぱいです。 才剛吃完飯，肚子很飽。

～ようと **思う**

打算～ / 想要～（說話當下決定）

例 来年 日本へ 留 学しようと 思っ ています。 我打算明年去日本留學。

～たら いい・～ば いい

～就好了 / 可以～（提建議或表願望）

例 分からなかったら、先生に 聞いたら いいです。 不懂的話，去問老師就好。

V**て** + **いく**

「(朝著) 做著～去 / 越來越～」(離開現在點へ向かう)

例 駅まで 歩いて いきます。 走路去車站。

V**て** + **くる**

「過程上一直～ / ～過來 / 開始～」(現在に向かう / 開始の兆し)

例 駅から 走って きました。 從車站跑過來的。

V**普通形** + **ことが 多い／少ない**

「常常～ / 很少～」(一般的な頻度・傾向の説明)

例 朝は コーヒーを 飲む ことが 多いです。 早上常常喝咖啡。

V**てある**

(人為動作的) 狀態保留 / 已準備好的狀態

例 冷蔵庫に ビールが 入れて あります。 冰箱裡有放好啤酒（準備好了）。

V**ます-stem** + **なさい**

(柔和的命令) 請～ / 給我～

例 早く 寝なさい！もう 11時ですよ。 快點睡覺！已經 11 點了喔。

数 量／少し + **ずつ**

每～ / 一個一個地～ / 逐漸地～。核心是「把一定的量，平均地、反覆地分出去或推進」。

例 一人 ケーキを 1個ずつ もらいました。 每個人拿到一個蛋糕。

V**なくて** vs V**ないで**

「沒有～」的兩種句型分用：原因 vs 並列・手段

例 宿 題が 終わらなくて、困っています。 作業沒做完，很困擾。(原因→感情)

V**て形** + **あげる**

我（或我這邊的人）為他人做某事。表達好意・付出。

例 友だちに 本を 貸して あげました。 我借書給朋友。

他人 + V**て形** + **くれる**

別人為「我」或「我這邊的人」做某事。表達感謝。

例 父が 駅まで 送って くれました。 爸爸送我到車站。

私 + は 他人に V**て形** + **もらう**

「我」請別人為自己做某事，並接受這個恩惠。

例 友だちに 宿 題を 手伝って もらいました。 我請朋友幫我寫了作業。

V**ます形** → V**たがる**

「他人想做某事」的客觀描述。日語規則：自己的願望用「～たい」、別人的願望要加「～がる」。

例 子供が 遊園地へ 行きたがっています。 小孩想去遊樂園。

普通形 + **だろう**（普通体）／**でしょう**（丁寧体）

推量「大概是～吧」「應該會～吧」。氣象預報・新聞・口語日常都能用。

例 明日は 雨が 降るでしょう。 明天大概會下雨吧。

N + **にとって**（は／も）

「站在～的立場、對～來說」。常接「大切・必要・難しい」等評價形容詞，表示視點主體的判斷。

例 私にとって 家族は 一番 大切な 存在です。 對我來說，家人是最重要的存在。

V**ない形**（去ない） + **なきゃ／なくちゃ**

(口語) 必須～ / 不～不行（～なければ / ～なくてはの縮約）

例 あ、もう こんな 時間。家に 帰らなきゃ！ 啊、已經這個時間了、得回家了！

普通形／N／なA + **かもしれない**

也許～ / 說不定～ / 可能～（可能性 30～50%）

例 空が 暗く なって きた。夕方から 雨が 降る かもしれない。 天色變暗了。傍晚可能會下雨。

V**て形** + **みます／みる**

試試看做～ / 姑且做～看看（嘗試）

例 初めての 料理だけど、レシピを 見ながら 作っ てみます。 雖然是第一次做的料理、邊看食譜邊試著做做看。

V**て形** + **いく**

(變化) 漸漸往～ / (時間) 持續～下去 / (空間) 做完～再離開

例 地球の 気温は これからも 上がって いく だろう。 地球的氣溫今後也會持續上升吧。

V**辞書形** + **な**

不准～！ / 不要～！（強烈禁止・男性語氣多）

例 危ないから、そこに 入るな！ 很危險、不要進去！

V／A／N + **場合（は）**

～的時候 / ～的情況下（假設・列舉狀況）

例 地震が 起きた 場合は、すぐ 机の 下に 入っ てください。 發生地震時、請立刻躲到桌子底下。

普通形 + **し**

又～又～ / 不僅～還～ / 因為～而且～（理由・並列列舉）

例 この 店は 安いし、おいしいし、よく 来ます。 這家店又便宜又好吃、我常來。

V**た形** + **ら どうですか**

(建議) ～怎麼樣？ / 不如～如何？

例 疲れて いますね。少し 休んだら どうですか。 看起來很累、要不要稍微休息一下？

V**ない形** + **て**

不做 A、做 B / 在不～的狀態下做～

例 朝ご 飯を 食べないで 学校に 行っ った。 沒吃早餐就去了學校。

V**た形** + **ら よかった**

～就好了（過去做了 / 沒做的後悔）

例 もっと 早く 勉強したら よかった。 早一點念書就好了。

V**ます形** → **ましょう**

～吧（邀約・提議・宣告自己的決心）

例 一緒にお 昼を 食べましょう。 一起吃午餐吧。

V**ます形** → **ましょうか**

要～嗎？ / 我來～好嗎？（詢問對方意見・提供協助）

例 暑いですね。窓を 開け しょうか。 好熱啊、要不要開窗？

V使役形 + **てください**

請讓我～ / 請允許我～（請求對方允許自己做某事）

例 明日、休ませて ください。 請讓我明天休假。

N／句 + **というのは**

所謂的～是～ / ～的意思是～（定義・解釋）

例 「柴犬」というのは日本の有名な犬です。 所謂的「柴犬」、就是日本有名的狗。

Vて形 + **も大丈夫**

～也沒關係 / ～也 OK（口語式許可・安心）

例 明日、少し遅れても大丈夫ですか。 明天稍微遲到也沒關係嗎？

Vて形 + **みせる**

做給～看 / 一定要做到～給你（示範・強烈決心）

例 先生が漢字の書き方を書いてみせた。 老師示範了漢字的寫法。

Vて形 + **もよかった**

～也可以的（過去本來可以做但沒做的小遺憾）

例 あの映画、もう一回見てもよかった。面白かったから。 那部電影、再看一次也好、因為很有趣。

Vて形 + **もらえません**

可以幫我～嗎？ / 能不能～？（禮貌地請求對方）

例 すみません、ちょっと手伝ってもらえません。 不好意思、可以幫一下忙嗎？

V辞書形 + **のに**

用來～、為了～（表示用途・評價・花費）

例 このナイフはパンを切るのに使います。 這把刀是用來切麵包的。

N が得意／苦手です

擅長～ / 不擅長～（內心覺得拿手或不拿手）

例 陳さんは歌が得意です。 陳先生擅長唱歌。

N／V とか N／V とか

～啦～啦 / ～之類的（口語舉例、暗示還有更多）

例 週末は映画とか買い物とかします。 週末會看電影啦、買東西啦。

N など

～等等 / ～之類（列舉、有時帶輕視語感）

例 本屋で本や雑誌などを買いました。 在書店買了書啦雜誌等等。

よかったら／よければ

如果方便的話 / 如果可以的話（禮貌邀約・提議）

例 もしよかったら、明日一緒に映画を見に行きませんか。 如果方便的話、明天要不要一起去看電影？

い形 → くする／な形・N → にする

把～弄成～ / 調整成～的狀態（人的意志改變）

例 音を大きくしてください。 請把聲音調大。

い形 → くなる／な形・N → になる

（自然地）變成～ / 變得～（狀態的自然變化）

例 11月になって、寒くなってきた。 進入11月、變冷起來了。

N + のように

像～一樣 / 如～般（比喻、用副詞修飾後續動詞・形容詞）

例 鳥のように空を飛びたい。 想像鳥一樣在天上飛。

N + のような N／のようだ

像～的～ / 好像～ / 類似～（比喻・推測）

例 夢のような話です。 是像夢一樣的故事。

Vて形 + **くる**

（變化）漸漸～起來 / （過去～現在）一直～ / （空間）做完～再回來 / （出現）開始～

例 あめが降ってきた！傘を持ってこよう。 啊、下起雨來了！去拿把傘來吧。

Vます形 + **出す**

突然開始～ / 突然～起來（補助動詞・無預警的開始）

例 柴犬は飼い主を見ると、しっぽを振り出した。 柴犬一看到主人、就突然搖起尾巴。

Vます形(stem) + **たい／たくない**

想要做～ / 不想做～（第一人稱願望）

例 柴犬と毎日散歩に行きたい。 想要每天和柴犬散步。

V辞書形 + **ことができる**

可以做～ / 能做～（能力・可能）

例 うちの柴犬は『おすわり』と『おて』をすることができる。 我家柴犬會「坐下」和「握手」。

Vます形(stem) + **続ける**

持續做～ / 一直做～（補助動詞）

例 柴犬は飼い主を見つめ続けている。 柴犬一直注視著主人。

Vます形(stem) + **終わる**

做完～ / 完成做～（補助動詞）

例 柴犬はご飯を食べ終わると、すぐに寝る。 柴犬吃完飯、馬上就睡。

Vた形／Vない形 + **ほうがいい**

最好做～ / 最好不要～（建議）

例 柴犬にチョコレートを食べさせないほうがいい。 最好不要給柴犬吃巧克力。

N／V普通形／A + **のほうが**

～方面比較～ / ～的更～（比較）

例 柴犬と猫とどちらが好き？— 柴犬の方が好きです。 柴犬和貓、哪個喜歡？比較喜歡柴犬。

Vます形(stem) + **直す**

重新做～ / 改正～（補助動詞）

例 柴犬のしつけをやり直すことにした。 決定重新訓練柴犬。

全然 + V／A 否定形

完全不～ / 一點也不～（否定強調）

例 柴犬は全然言うことを聞かない。 柴犬完全不聽話。

まだ + Vていない／否定形

還沒～ / 尚未～（未完了）

例 柴犬はまだご飯を食べていない。 柴犬還沒吃飯。

もう + V／A 否定形

已經不～ / 不再～（中止・斷絕）

例 うちの柴犬はもう子犬じゃない、もう大人だ。 我家柴犬已經不是小狗、已經是大人了。

N／V辞書形 + **までに**

在～之前（截止日期）

例 金曜日までに レポートを 出して ください。 請在星期五之前交出報告。

どうしても + V／否定形

①無論如何也要～②無論如何也不～

例 うちの 柴犬は どうしても お 風呂に 入りがらない。 我家柴犬怎麼樣都不肯洗澡。

Vて形 + **すみません**

對不起做了～ / 抱歉～

例 お 客さん、柴犬が 吠えて すみません。 客人，不好意思柴犬叫了。

N／Vて形+ いる + **みたいな** + N

像～樣的～ / ～那樣的～

例 赤ちゃんは 柴犬みたいな 笑顔を する。 寶寶會做出像柴犬一樣的笑臉。

Vた形 + **ら いいですか**

～的話好嗎？ / 該怎麼做才好？

例 柴犬が 散歩を 嫌がる 時、どう したら いいですか。 柴犬不想散步的時候、該怎麼辦？

こんな／そんな／あんな／どんな + **ふうに** + V

用～的方式做 / 那樣地做

例 うちの 柴犬は こんな 風に お 手を します。 我家柴犬就這樣握手。

絶対に + [文（肯定／否定）]

絕對～ / 一定～（強い意志・100% 確信副詞）

例 絶対に N1 に 合格して みせる！ 絕對要考上 N1 給你看！

かなり + [形容詞／動詞／名詞句]

相當～ / 非常～（程度強調副詞、客觀寄り）

例 今回の 試験は かなり 難しかった。 這次的考試相當難。

もうすぐ + [文]

馬上要～ / 快要～（近未來予告副詞）

例 もうすぐ 春だ。桜の 花が 咲く だろう。 馬上就春天了。櫻花應該會開吧。

[動詞・い形・な形・名詞 普通形] + そうだ／そうです

聽說～ / 據說～（伝聞・第三者情報の報告）

例 天気予報によると、明日は 雨が 降るそうだ。 據氣象預報、明天會下雨。

最後まで + [文]

到最後～ / 堅持到最後～（時間・程度の終端を強調）

例 最後まで 諦めずに 頑張っ てください！ 到最後也不要放棄、加油！

一度 + [動詞句]

一次～ / 一旦～（頻度・経験・条件副詞）

例 京都には 一度 行った こと が ある。 我去過京都一次。

自分で + [動詞句]

自己～ / 親自～（行為主體強調的手段）

例 子どもは 自分で 朝 食を 作れる ように なった。 孩子變得能自己做早餐了。

本気で + [動詞句]

認真地～ / 當真～（態度・本氣度副詞）

例 本気で N1 を 取りたい なら、毎日 三時間は 勉強しないと。 如果認真思考 N1、每天不念三小時不行。

いつか + [文（未来／過去）]

總有一天～ / 某一天～（不定時間副詞、未來夢 / 過去回想）

例 いつか 日本に 住みたい、と 陳さんは 言った。 陳先生說、總有一天想住在日本。

いろいろ + [文／名詞句]

各式各樣～ / 許多～（多様性副詞・形容詞）

例 陳さん、いろいろ ありがとう ございます。 陳先生、感謝您的各種照顧。

嫌々 + [動詞句]

不情願地～ / 勉強～（態度副詞）

例 子どもは 嫌々 野菜を 食べた。 孩子不情願地吃了蔬菜。

本当に + 形容詞／動詞

真的～、非常～（強調程度與真實感的副詞）

例 この ラーメンは 本当に 美味しいです！ 這碗拉麵真的非常好吃！

まだまだ + 形容詞／動詞（或單獨使用）

還～、還早呢、還差得遠（強調程度或時間都還不夠）

例 九月なのに、まだまだ 暑い 日が 続く。 已經九月了、還是繼續炎熱的日子。

[文 1]。ところが + [文 2]。

然而～ / 可是～ / 意外的是～（強い意外的逆接）

例 楽に 合格する と思って いた。ところが 結果は 不合格だった。 原本以為輕鬆就能合格。然而結果卻是不合格。

[名詞] と 同じ ように ／ 同じ ように + [動詞句]

同樣地～ / 像～一樣～（類比・並列）

例 陳さんと 同じ ように、毎日 三時間 勉強して います。 和陳先生一樣、每天念三小時。

もう少し／もうちょっと + [文]

再～一點點 / 差一點～（追加少量・接近終了）

例 もう 少し お 待ち ください。 請您再稍等一下。

[文 1]。そこで + [文 2]。

於是～ / 因此～（行動結果的接統詞）

例 会議室が 満員だった。そこで、別の 部屋を 予約した。 會議室客滿了。於是、預約了別的房間。

突然 + [文]

突然～ / 突如其來～（書面寄り突発副詞）

例 会議中に突然 停電が 起きた。 會議中突然停電了。

ずいぶん + [形容詞句／動詞句／文]

相當～ / 非常～ / 變化好大～（程度・变化強調副詞）

例 陳さんは ずいぶん 日本語が 上手に なりましたね。 陳先生的日語變得相當好呢。

結局 + [文]

結果～ / 到頭來～（結末強調副詞）

例 色々 考えたが、結局 留 学しないこと に した。 想了很多、結果決定不去留學了。

なかなか + 動詞ない形

怎麼也不～、遲遲不～、半天都不～。表達「努力過、等待過、可是事情就是不發生」的著急、無快感。

例 バスが なかなか 来ません。 公車遲遲不來。

普通形 + と 言 っ て い ま し た ／ と 聞 き ま し た

別人説／聽說～（用「と」轉述他人的話、消息來源）。

例 陳さんは「明日 来る」と 言 っ て い ま し た。 陳先生説「明天會來」。

N／V辭書形 + ま だ には

在～之前一定要／最遲在～之前（強調期限）

例 金曜日までは レポートを 出 っ て く だ さ い。 最晚星期五之前請交出報告。

どう いう + N

什麼樣的～／怎樣的～（詢問種類・性質・內容）

例 「残念」って どう いう 意味ですか。「残念」是什麼意思？

どう や っ て + V

怎麼做／要怎麼～（詢問方法・手段）

例 東京 駅まで どう や っ て 行 き ま す か。 到東京車站要怎麼去？

ど の ぐ ら い （＝どのくらい）

多 久 ／ 多 少 ／ 多 遠 （程度・數量・時間長度）

例 東 京から 大 阪まで どの ぐ ら い か か り ま す か。 從東京到大阪大概要多久？

や っ と + V

終 於 ～ ／ 好 不 容 易 ～ （期待已久終於實現）

例 や っ と 仕 事 が 終 わ り ま し た。 工作終於結束了。

ず っ と + V／A

一 直 ～ （持續）／～得多（程度差距大）

例 子 ども の 時 から ず っ と この 町 に 住 ん で い ま す。 從小就一直住在這個城鎮。

も っ と + A／V／N

更 ～ ／ 再 多 ～ （程度副詞・搭配比較・希望・命令）

例 も っ と 日 本 語 が 上 手 に な り た い で す。 想變得更會說日文。

さ っ と + V

迅 速 地 ～ ／ 俐 落 地 ～ （瞬間動作）

例 野 菜 を さ っ と 炒 め て く だ さ い。 請把青菜俐落地炒一下就好。

Vます形 - ま す + た い け れ ど ／ た い け ど

想～但是～（願望＋逆接）

例 日 本へ 留 学したいけれど、まだ 日 本 語 が 下 手 で す。 我想去日本留學，可是日語還很差。

Vた形／Nの + 後 で

～之後、～完了以後（單純的時間先後）

例 仕 事 が 終 わ っ た あ と で、飲 みに 行 き ま せ ン か。 下班後要不要去喝一杯？

Vて形 + から

做 了 ～ 之 後 再 ～ ／ 自 從 ～ 以 來 （前提・起點）

例 手 を 洗 っ て か ら、ご 飯 を 食 べ て く だ さ い。 請洗完手後再吃飯。

N + に 似 て い る

像～／和～相似（外觀・性格・聲音）

例 陳 さん は お 母 さん に よ く 似 て い ま す。 陳小姐長得很像媽媽。

V辭書形／Vている／Vた + と ころ

正 要 做 ／ 正 在 做 ／ 剛 做 完 （時間相位）

例 も し も し、今 家 を 出 る と ころ で す。 喂，我正要出門。

Aは Bに ～ （ら） れ る

被～。受身（被動態）の三大用法：直接受身・間接受身（迷惑）・無情物受身。

例 陳 さん は 部 長 に 褒 め ら れ ま し た。 陳同學被部長誇獎了。（直接受身）

文1。それ に、文2。

而且・再加上（在前面說的事情上再追加一個同方向的理由・特徵）

例 この カ フ ェ は 静 か で す。それ に、Wi-Fi も 速 い で す。 這間咖啡廳很安靜。而且 Wi-Fi 也很快。

文1。だ か ら、文2。

「所以」「因此」（順接・句頭接統詞）。N4 階段會話・聽解中常見活用。

例 明 日 は テ ス ト で す。だ か ら、今 日 は 早 く 寝 ま す。 明天有考試。所以今天要早睡。

文1（条件・狀況）。それ なら、文2（提案・対応）。

「那樣的話」「既然這樣」（相手の発言・狀況を受けて、それに合わせた提案・対応を出す接統詞）

例 A「傘を 忘 れ た」 / B「それ なら、私 の を 貸 し て あ げ る」。A「我傘忘了。」B「那樣的話，我借你我的。」

～。例 えば、A や B など で す。

「例如」「比如說」（前で述べた一般論・カテゴリーに具體例を出すときの定型副詞）

例 趣 味 は ス ポ ー ツ で す。例 えば、テ ニ ス や 水 泳 など で す。 我的興趣是運動。例如網球、游泳之類的。

Vます形+ た い そ う で す

聽 說 （某人）想～。「～たい」（希望）+「～そうだ」（伝聞）的合成表現。

例 陳 さん は 北 海 道 へ 行 き た い そ う で す。 聽說陳同學想去北海道。

Vて形 + も ら え る ？

「可以幫我～嗎？」（友達・家族・親しい同僚向けのカジュアル依頼）

例 ね え、ち ょ っ と 手 伝 っ て も ら え る ？ 欸，可以幫一下忙嗎？（朋友間）

Vて形 + く れ る ？

「（你）可以～嗎？」（相手の動作主體に焦点を当てるカジュアル依頼）

例 ち ょ っ と 静 か に し て く れ る ？ 勉 強 し て い る か ら。 可以安靜一點嗎？我在念書。

ち ょ っ と よ ろ し い で し ょ う か

「請問現在方便嗎？」（声をかける時・相談を切り出す時の超丁寧定型）

例 部 長、ち ょ っ と よ ろ し い で し ょ う か。 ご 相 談 し た い こ と が あ る ん で す が。 部長，現在方便嗎？我有事想跟您商量。

風 邪 を 引 く

感冒（決まり文句・動詞は「引く」を使う特殊コロケーション）

例 昨 日 か ら 風 邪 を 引 い て い ま す。 我從昨天開始感冒了。（目前感冒中）

氣 を つ け て （ね）

「請小心」「保重」（別れ際・出かける時・危険な場面で使う氣遣いの定型）

例 い っ て ら っ し ゃ い ！ 氣 を つ け て ね。 路上小心！

い っ て ら っ し ゃ い （外 出 応 答 の 合 言 葉）

送出門時的固定問候語：「請慢走／路上小心」（「いってきます」的對應回應）

例 陳 さん：「いってきます！」 お 母 さん：「いってらっしゃい。氣を つ け て ね」。 陳同學：「我出門了！」 媽媽：「請慢走，路上小心。」

国 へ 帰 る

「回國」「回老家」（外國人留學生・在外勤務者が母國に戻ること）

例 夏 休 みに 国 へ 帰 り ま す。 家 族 に 会 え る の が 楽 し み で す。 暑假要回國。期待見到家人。

もう＋数量＋**どうですか**
再來一杯如何？／要不要再來一個？（飲食・物品を相手に追加で勤める定型フレーズ）

例 お茶、もう一杯**どうですか**。 茶要再來一杯嗎？

名詞＋は＋何＋**に＋しよう**
禮物要選什麼好呢？／～要決定成什麼好呢？（自分への独語・相談・迷いを表す決定形）

例 母の日のプレゼントは何に**しよう**。 母親節的禮物要選什麼好呢？

今＋ちょっと＋V**可能形**？
現在能講一下話嗎？／能不能耽誤一下？（会話を始める前の許可・打診の定型）

例 あの、今ちょっと**話せる**？ 那個，現在能講一下話嗎？

実は、～（**んです／のです／なんだ**）
「其實／老實說／坦白講」（要透露重要事或祕密的前置詞）

例 **実は**、来月 会社を **辞める**んです。 其實，我下個月要辭職。

なるほど（納得・相槌の感嘆詞）
「原來如此／我懂了／確實」（聽完別人解釋後表示「我聽進去並且理解了」的相槌）

例 陳さん：「これ、こうやって 使うんですよ。」 田中さん：「なるほど、わかりやすいですね。」 陳同學：「這個要這樣用喔。」 田中先生：「原來如此，很好懂。」

こんな／そんな／あんな／どんな ＋ N（連體詞）
「這樣的／那樣的／那種的／哪樣的」＋名詞（こ・そ・あ・ど 系列連體詞）

例 こんな 本を 探して いました！ 我就是在找這樣的書！

N が **見える／聞こえる**（非意志・自然感知）
「見える＝（景物）自然映入眼簾・看得見」「聞こえる＝（聲音）自然傳入耳朵・聽得見」。重點是『非主動・自然發生』，所以對象用助詞「が」，和表示能力的可能形「見られる／聞ける」不一樣。

例 窓から 海が 見えます。 從窗戶看得到海。

N が **自動詞**（自然發生） ⇔ N を **他動詞**（有人去做）
日語很多動詞成對出現：自動詞（～が～：門自己開了＝ドアが開く）vs 他動詞（～を～：某人把門打開＝ドアを開ける）。中文不分這個，是台灣人最大罩門之一。

例 ドアが 開きました。 門開了。（自動詞・門自己開）

A は B **に／を ～（さ）せる**（強制「叫」／許可「讓」）
使役句「讓／叫 B 做某事」。同一個形可以是①強制（叫人做）②許可（讓人做），靠前後文判斷

例 先生は 學生に 漢字を 書かせた。 老師叫學生寫漢字。（強制）

N が V**である**（有人刻意做好的狀態）／ N が V**ている**（單純眼前的狀態）
「～である＝（有人刻意做好）保持著的狀態（只接他動詞）」「～ている＝眼前正在持續的狀態（自・他動詞皆可）」兩者的對照

例 壁に 絵が 掛けてある。 牆上掛著畫。（有人特意掛上保持著）

～と（必然）／**～たら**（万能）／**～ば**（仮定）／**～なら**（話題受け）
日語 4 大條件表現一次比較：～と（必然・自然結果）／～たら（最萬能的「如果」）／～ば（假設條件）／～なら（接住對方話題給建議）。台灣人最頭痛的混同題，用各自的核心意思＋能不能接命令／邀約來秒辨。

例 この ボタンを 押すと、ドアが 開きます。 一按這個按鈕，門就會開。（～と＝必然・自動的結果）

V て形 ＋ **しまう** → ①完了・徹底 ／ ②後悔・残念
同一個「～てしまう」有兩種完全不同的語感：①完成・徹底做完（中性，無負面）②不小心・後悔・遺憾（帶負面情緒）。怎麼分？看動詞性質與上下文。台灣人常因中文「了」對不到後悔語感而誤解。

例 宿 題を 全部 やってしまいました。 把作業全部做完了。（①完了・徹底，中性無負面）

語尾の形で判断：**～ある／～reる＝自** ⇔ **～える／～sう＝他**
自他動詞「成對背」太累？這回教你用『語尾的形』來推測：～ある／～れる多半是自動詞，～える／～す多半是他動詞。整理 5 大語形對應規律＋例外提醒，讓你背一半就能猜另一半。

例 気温が 上がる。／ 値段を 上げる。 氣溫上升（自・ある）。／調漲價格（他・える）。（①ある⇔える）

意志動詞辞書形＋**ために** ⇔ 無意志・可能形・否定＋**ように**
兩個都翻「為了～」，到底用哪個？鐵則：『自己能控制的意志動作』→ ために；『能力・狀態・自然變化（可能形・無意志・否定）』→ ように。整理接續、前後主語、意志的有無，破解台灣人一律用「ために」的陷阱。

例 車を 買うために、お金を 貯めて います。 為了買車而存錢。（意志動詞＝ために）

あげる（外向き）／**くれる**（内向き）／**もらう**（受け取る）
授受動詞 あげる・くれる・もらう 三者橫向總比較：以「誰給誰・說話者站在哪一邊」整理方向。あげる＝（我方→他方）我給人、くれる＝（他方→我方）別人給我、もらう＝（我方視角）我從別人那裡得到。重點破解台灣人把中文「給」一律用「あげる」、以及「別人給我」誤用あげる的核心陷阱。

例 私は 友だちに 誕生日プレゼントを あげました。 我送了朋友生日禮物。（私→外＝あげる）

れる・られる（被）／**せる・させる**（讓・叫）／**させられる**（被迫）
受身・使役・使役受身 三者橫向比較：れる・られる＝被（被別人做某事）、せる・させる＝讓／叫（讓別人做某事）、させられる＝被迫（被叫去做不想做的事）。重點是看清「誰是動作者・誰是主語・に 標示誰」的立場差，破解台灣人三者形態相近而混用、以及把「被」一律用受身的陷阱。

例 私は 先生に 褒められました。 我被老師稱讚了。（受身＝被／主語＝される人）

V**可能形**（食べられる）／V**辞書形**＋**ことができる**（食べることができる）
兩種「能／會」講法的橫向比較：可能形（～られる／～れる，如 食べられる）較口語、自然；「～ことができる」較書面・正式。重點不在重講做法，而在「何時用哪個」的住み分け：可能形是日常會話的主力，ことができる用於正式文書・改まった場面。破解台灣人把中文「能／會／可以」一律塞成「ことができる」的機械化用法、以及可能形 れる/られる 接錯的兩大陷阱。

例 私は 日本語が 話せます。 我會說日語。（可能形＝口語自然／日本語が話せる）

Vて＋**しまう**（完了・後悔）／Vて＋**おく**（事前準備）／Vて＋**ある**（他動詞的結果狀態）
「て＋補助動詞」三者橫向整理：～てしまう（完了／後悔・不小心做了）、～ておく（事先準備好・放著維持狀態）、～てある（他動詞＋てある＝有人做了、結果狀態還留著）。三者都是「Vて＋補助動詞」形態相近超容易混。重點破解台灣人因中文沒有一對一對應（做完了／先做好／放著）而選錯，以及把「てある」和「ている」搞混的陷阱。

例 宿 題を 家に 忘れて しまった。 我把作業忘在家裡了。（てしまう＝後悔・不小心）

降り**そう**（視覺的直感）／降る**みたい**（様子からの推定）／
降る**らしい**（伝聞・客観情報）
推測三表現按「情報來源」橫向整理：～**そう**（樣態）＝看到的直覺（雨が降り**そう**＝看起來要下雨）、～**みたい**＝從樣子做的柔軟推定・比喻（雨が降る**みたい**）、～**らしい**＝聽來的・客觀資訊的推定（雨が降る**らしい**＝聽說要下雨）。重點是用「情報來源」一軸排開，並提醒樣態**そう**（降り**そう**）和傳聞**そう**（降る**そう**）接續不同，破解台灣人把中文「好像/似乎/據說/看起來」一律用**みたい/らしい**帶過的陷阱。

例 空が暗く なって きた。雨が 降り**そう**です。 天空變暗了，看起來快下雨了。（樣態**そう**＝看到的直覺・ます形語幹降り）

行く**とき**（時点・場面）／行ったら・行く**と**（条件・きっかけ）
「～とき」和「～たら/と」的界線：とき＝時間點・場面（日本へ行く**とき**＝去之前的準備場面）、たら/と＝條件・契機（日本へ行ったら＝到了之後）。重點講「とき」的前後關係（行く**とき**＝去之前 / 行ったら**とき**＝去之後）以及**とき**和たら都能譯成「～時」造成的混同，用「時間點 vs 條件」一軸釐清。破解台灣人因中文「的時候」同時涵蓋時間點與條件，誤用×行ったら・×雨が降るとき傘を持つの陷阱。

例 日本へ 行く **とき**、パスポートを 準備**します**。 去日本前，要準備護照。（辭書形＋とき＝動作之前的場面）

（私は）V**たい**／（弟は）V**たがっている**／（子どもが）寒**がる**
願望的人稱限制比較：第一人稱（我）的願望用「～たい」，第三人稱（他 / 弟弟）的願望要用「～たがる / たがっている」，他人的感情・感覺外顯用「形容詞語幹＋がる」（如寒がる・寂しがる）。

例 私は 新**しい** パソコンが 買**いたい**です。 我想買新電腦。（第一人稱用**たい**）

V**辞書形**＋**まえに**／V て＋**から**／V た＋**あとで**
時間前後三兄弟比較：「**まえに**」（辭書形＋**まえに**＝在～之前）、「**てから**」（て形＋**から**＝做完前項馬上做後項・強調順序）、「**たあとで**」（た形＋**あとで**＝在～之後，可有時間差）。重點在「順序」與「接續形（辭書形 / て形 / た形）」兩軸。

例 寝る **まえに** 歯を 磨**きます**。 睡覺前刷牙。（辭書形＋**まえに** / ×寝たまえに）

V意向形＋**と思う**（當下心意）／V**辞書形**＋**つもり**（既定意志）／V**辞書形**＋**予定**（客觀排程）
表達「打算・計劃」的三兄弟：「（よ）う**と思う**」＝當下才決定的心意（意志最弱、主觀）；「**つもり**」＝之前就決定好的強烈意志（只能用於人的意志）；「**予定**」＝客觀排定的行程（連非人為的事件也能用）。重點是「意志弱→強→客觀計劃」的階層，以及接續形。

例 週末は 家**で** 休**もう**と 思**います**。 週末我想在家休息。（當下才決定的心意＝意志最弱）

V**なければならぬ**／**なくては**い**けない**（義務・強制）→ V**たほうがいい**／V**ないほうがいい**（建議）
義務到建議的強度階層：「なければならぬ / なくてはいけない」＝義務・強制（沒有選擇餘地）、「たほうがいい」＝建議做（可以不聽），「ないほうがいい」＝建議不要做。重點在「強制 → 建議」的強弱差，以及なければならぬ（一般規則・書面）與なくてはいけない（個別情況・口語）的細微差別。

例 学生は 校則を 守**らな**ければ な**り**ません。 學生必須遵守校規。（義務・強制 / 一般規則、偏書面）

客観・丁寧は「**～ので**」／主観・カジュアルは「**～から**」
「**ので**」表客觀因果、語氣丁寧柔和（適合對長輩・正式場合）；「**から**」表主觀判斷、口語，且命令・依賴・主張時較自然。
例 頭が 痛**い**ので、先**に** 帰**っ**ても い**い**です**か**。 因為頭痛，可以先回去嗎？（客觀・丁寧地說明）

準備は「**～ておく**」／人為結果は「**～てある**」（他動詞）／
自然・進行は「**～ている**」（自動詞）
以「局面」區分三者：ておく＝事先為將來做準備；てある＝有人刻意做了、結果留著（他動詞）；ている＝進行中或自然發生的狀態（自動詞）。
例 旅行の 前**に**、ホテルを 予**約**して**お**きます。 旅行前先訂好飯店。（ておく＝為將來做準備）

ます形・語幹＋**そう**（樣態）／普通形＋**そうだ**（伝聞）
同一個「**そう**」，靠接續不同意思完全相反：ます形・語幹＋**そう**＝樣態（靠眼前跡象判斷、看起來快～）；普通形＋**そうだ**＝伝聞（轉述別人說的、聽說～）。少一個「る」意思天差地別。
例 雨が 降り**そう**だ。 看起來快下雨了。（樣態＝看天色自己判斷，ます形＋そう）

N・普通形＋**ばかり**（限定）／た形＋**ばかり**（直後）／て形＋**ばかり**（反復）
「ばかり」靠前面的形式分三個意思：名詞・普通形＋ばかり＝限定（淨是～）；動詞た形＋ばかり＝完成直後（剛～完）；動詞て形＋ばかり＝反復・非難（老是～）。
例 弟 は 漫**画**ばかり 読**ん**で**い**る。 弟弟淨看漫畫。（限定，名詞＋ばかり）

自然な**変化**＝**～ようになる**／意志的な**努力**・習**慣**＝**～ようにする**
中文用「變得會～」表示自然變化，用「盡量～・養成～的習慣」表示刻意努力，是兩個不同的說法。日語只差「なる / する」一個字：～ようになる＝無意識・自然的變化（變得會～）；～ようにする＝有意識・刻意的努力・習慣化（盡量做到～）。
例 日本語が 話**せる**よう**に**なり**まし**た。 變得會說日語了。（自然變化＝なる）

知覚・体験＝**の**（見る・聞く）／決定・可能・一般論＝**こと**
中文把名詞化統一講成「～的事」（唱歌的事、去日本的事），不分知覺還是抽象。日語卻要分：知覺・直接體驗（看・聽・等）的對象用「の」；決定・可能・一般論用「こと」；好き・上手等中立情況兩個都可以。
例 彼が 歌**う**の**を** 聞**い**た。 聽到他唱歌。（知覺・直接體驗＝の）

相手が自発で私**へ**＝**てくれる**／私が頼んで受ける＝**てもらう**／私が相手**へ**＝**てあげる**
中文「幫我做・替我做・為我做」不分方向與恩惠視點，所以台灣人常把三個授受搞混。對方主動為我（我方）做＝～てくれる（我受益）；我拜託對方做、我受益＝～てもらう（行為者用）；我為對方做＝～てあげる。這是「行為・恩惠」的授受，跟物品的授受方向軸不同。
例 友**だ**ちが 手**伝**て**く**れた。 朋友幫了我。（對方自發＝てくれる）

許可＝**てもいい**／禁止＝**てはいけない**／不要・免除＝**なくていい**
中文用「可以・不可以（不行）・不用」處理許可・禁止・不需要，否定一絡在一起台灣人就混。～てもいい＝許可・容許（可以做）；～てはいけない＝禁止（不可以做）；～なくてもいい＝不需要・免除（不做也行）。特別是「不可以做」跟「不做也行」意思正好相反，最容易搞反。
例 こ**こ**に 座**っ**ても い**い**です**か**。 我可以坐這裡嗎？（許可＝てもいい）

V**ます形**＋**ながら**＝**同時動作**／い形・な形・N・狀態動詞＋**ながら(も)**＝**逆接**
同一個「ながら」有兩種意思：①同時動作（一邊～一邊～，音樂を聞きながら勉強する）；②逆接（明明～卻～ / 儘管，残念ながら・知っていながら・狭いながらも）。中文用「一邊...一邊（同時）」跟「儘管・明明（逆接）」兩個不同的詞，所以容易把逆接讀成同時。破解台灣人①把不同主語硬塞同一個ながら、②逆接接續加錯だ、③逆接語感沒沒清楚的三大陷阱。
例 音楽を 聞**き**ながら 勉**め**強**ま**る。 一邊聽音樂一邊讀書。（同時動作＝動作動詞ます形＋ながら）

～**し**（理由列舉・還有）／～**て**（單純並列・順序）／～**たり**
～たり（例示反復・不限順序）

三個都能連接動作・狀態，但功能不同：～し＝並列並暗示「這是理由・還有其他」（列舉理由・性質）；～て＝單純把動作・性質接起來，常含時間順序或前後因果（做完A再做B）；～たり～たり＝從眾多動作中舉幾個當例子（暗示還有別的、不管順序）。中文一句「又...又... / ...然後... / 做這做那」不區分，本回一次分清三者的機能差。

例 この店は **安いし**、**おいしいし**、よく **来**ます。這家店又便宜又好吃，所以常來。（し＝列舉理由・還有）

普通形＋そうだ（聽說・中性口頭）／～**ということだ**（據說・正式書面）／～**って**（聽說・輕鬆口語）

中文「聽說・據說」在日語裂成多個傳聞形式，差在文體與正式度：～**そうだ**＝把聽來・讀來的情報中性轉述（口頭常用，接普通形終止形）；～**ということだ**＝據說・根據～（較正式・書面，略帶客觀斷定，商務・新聞常見）；～**って**＝**そうだ**的輕鬆口語版（朋友聊天）。三者情報來源都在別處，重點在場合與文體。專治台灣人把「聽說」一律用**そうだ**、正式場合用**って**的陷阱。

例 天気予報によると、明日は雨が降る**そうだ**。據氣象預報，明天會下雨。（**そうだ**＝中性轉述・接普通形終止形）

Vて＋くる（過去→現在に接近・出現）／**Vて＋いく**（現在→未来へ・継続・消滅）

這裡專講「補助動詞」的～**てくる**／～**ていく**（不是拿東西「帶來／帶去」的本動詞）。用在變化上：**てくる**＝變化朝『現在／說話者』靠近，或某狀態『一直持續到現在』『開始出現』；**ていく**＝變化朝『未來／遠方』離去，或某狀態『今後持續下去』『逐漸消失』。破解台灣人把中文方向補語「起來／下去／出來／過去」亂配的問題。

例 最近、少し太**って**きた。最近變胖了一點。（變化持續到現在＝**てくる**）

命令形（**食べろ**・最強）>～**な**（禁止命令）>～**なさい**（柔らかない命令）>～**てください**（丁寧な依頼）

把4種「叫別人做／別做」的表現排成『強制力・禮貌度量尺』：命令形（**食べろ**＝最強硬的命令）>～**な**（辭書形＋**な**＝禁止「別做」）>～**なさい**（上對下的溫和命令，老師對學生・父母對小孩）>～**てください**（禮貌的請求，對誰都能用）。破解台灣人因中文「快吃！／別吃！／請吃」語氣拿捏不準而用錯場面。

例 早く**食べ**ろ！快點吃！（命令形＝最強硬，只用於親密同輩・生氣・掛け声）

V辭書形＋ところ（これから）／**Vている＋ところ**（最中）／**Vた＋ところ**（直後）

同一個「ところだ」，靠前面動詞的活用形切換三個時間相位：辭書形＋ところ＝『正要**做**（還沒**做**）』；**ている**＋ところ＝『正在**做**（進行中）』；**た**＋ところ＝『剛**做完**（動作結束的瞬間）』。破解台灣人因中文用「正要／正在／剛剛」等副詞表達、而不是靠動詞活用切相位、結果三個搞混的問題。（本回只講時間相位，逆接的「**ところが**／**ところ**（が）」不在此列。）

例 もしもし、今**家を出**るところです。喂，我正要出門。（還沒出＝辭書形＋ところ＝これから）

Vない＋で（付帶・手段）／**Vなく＋て**（原因・理由）／**Vずに**（書面語）

三種「沒有**做**～」的接續怎麼分：ないで＝『在不做A的狀態下**做**B』（附帶狀況・手段・並列，後面接具體動作）；なくて＝『因為沒有A』（原因・理由，後面接感情・困擾・結果）；**ずに**＝ないでの書面語版（不做A就B）。判斷關鍵：後面是『情感・困擾』→なくて，後面是『具體動作』→ないで。破解台灣人全部用中文「沒有～」直譯而分不清的問題。

例 朝ご飯を**食べ**ないで学校に**行**った。沒吃早餐就去了學校。（附帶狀況，後接具體動作＝ないで）

Vます＋はじめる（中立的開始）／**だす**（突発的開始）／**つづける**（継続）／**おわる**（完了）

四個補助動詞（動詞ます形＋補助動詞）表示動作的『開始・持續・結束』：はじめる＝『中立・無標地開始』（單純表示動作進入開始階段，有沒有意志都能用，開始～）；だす＝『突然・無預警地開始』帶爆發感（突然～起來）；つづける＝『持續不斷地**做**』（一直～）；おわる＝『**做完**・完成』（～完）。最大的分水嶺是**はじめる** vs **だす**＝開始得『平淡中立』還是『突然沒有預兆』。破解台灣人因中文用「開始／繼續／完」的獨立動詞或補語、沒有『連用形＋接尾』的發想、結果四個混用的問題。（本回是 N4 開始・持續・完了軸；N3 的完遂「～きる」・中斷「～かける」是別軸，不在此列。）

例 4月から **ピアノ**を習**いはじ**めた。從四月開始學鋼琴。（單純陳述「開始」，語感中立＝**はじめる**）

V辭書形／Vない＋ことにする（自分の意志）／**ことになる**（周囲・成り行き）

兩個都是『決定～』，差別在『決定的主體是誰』：ことに**する**＝『自己的意志決定』（我自己決定要～）；ことに**なる**＝『規則・周圍・成り行き自然被決定』（被公司・情況決定成～）。切分關鍵＝『決定的人是自己還是外部』。注意：本回講的是『決定・選擇的主體』，不是『變化』——單純的狀態變化**なる**／**する**（把它變成～）是別軸。破解台灣人用中文「決定 vs 變成・被決定」的語彙區分、卻對應不準日文 **する**＝意志／**なる**＝自然 這組對立的問題。

例 来月から 毎朝 **走**ることにした。我決定下個月開始每天早上跑步。（自己的意志決定＝ことに**する**）

Vます形－ます／い形－い／な形＋すぎる（超過）／**Vます形－ます＋やすい・にくい**（難易度）

三個都是「動詞**ます**形去**ます**＋接尾辭」，但加上去的評價不同：～**すぎる**＝『超過適當程度』（太～了，基本義帶負面感）；～**やすい**＝『容易**做**～』；～**にくい**＝『難以**做**～』（主觀的難易度）。切分關鍵＝『是量過頭了，還是做起來難不難』。破解台灣人把中文「太～了」的口語強調（太好吃了＝很好吃）直接搬到 **すぎる**、以及把「不好咬・很好寫」的「不好～／很好～」錯用成 **すぎる** 的問題。（本回是接尾辭的超過・難易軸；ほど・くらい・だけの程度比較是助詞的別軸。）

例 昨日は **飲み**すぎました。昨天喝太多了。（超過適當程度＝**すぎる**。帶後悔的負面語感）

ぜんぜん・ちっとも（程度 0）／**あまり**（程度が低い）／**なかなか**（實現しない）／**めったに**（頻度が低い）＋～**ない**

這5個副詞的共同點＝『要表達那個意思時，句尾的否定不能漏掉』（陳述副詞・呼應副詞）。差別在「否定的是什麼」：ぜんぜん・ちっとも＝程度 0（完全否定）；あまり＝程度不高（部分否定・語氣軟）；なかなか＝努力過・等待過卻遲遲不實現（著急・無奈）；めったに＝頻率很低。切分關鍵＝『否定的是程度・實現、還是頻率』。破解台灣人因為中文的「完全不／不太／怎麼也不／很少」本身就含「不」、可以自由放進句子，而把日文副詞放進肯定句的問題（×あまりおいしいです／×めったに 見ます）。（本回是副詞的呼應限制軸；もう・まだ 的時間完成與否、ないで・なくて・ずに 的否定接續形都是別軸。）

例 日本語が **ぜんぜん** 分かりません。完全不懂日文。（程度 0＝ぜんぜん。句尾必須是否定）

V辭書形＋のに（目的）／**普通形＋のに**、後件（逆接）／～**ば いいのに**（文末の不満）

同一個「**のに**」，靠『接續』和『位置』裂成三種完全不同的意思：辭書形＋**のに**（＋使う・便利・かかる 等）＝用途・目的（用來～、後面接評價或所需時間）；普通形（含た形）＋**のに**、後面接句子＝逆接（明明～卻～，帶意外・不滿情緒）；放句尾的**のに**＝對現況的不滿・惋惜（～**ば いいのに**）。中文的「用來～」跟「明明～卻～」是完全不同的詞，所以最大的傷害在誤解——同形卻沒察覺，把「用來剪紙」讀成「明明剪紙卻...」。

例 このハサミは **紙を切**るのに使います。這把剪刀是用來剪紙的。（辭書形＋**のに**＝目的・用途）

いちだんどうし うけみ かのう そんけい じはつ かんぜんどうけい
一段動詞＋**られる**＝受身・可能・尊敬・自発（完全同形）
一段動詞的「られる」，受身・可能・尊敬・自發是完全同形，一個形卻對到中文四個完全不同的表達：被～／會・能～／（尊敬・無標）／不由得～。所以沒有判別手順的話，讀解就會崩掉（把「先生が来られる」讀成「老師被來」）。靠『ガ格/ヲ格』『有沒有行為者に』『主語是不是長輩』『是不是感情動詞』來定用法。另外五段動詞的可能形是『～える』（別形），不要類推成 れる／られる。

例 先生に 名前を 呼ばれた。 被老師叫了名字。（受身＝有『に』的行為者、主語在承受）

Vたら／ば＋**いい**（願望・助言）／Vば・たら＋**よかった**（後悔）／Vて形＋**よかった**（安堵）
中文一個「～就好了／幸好」，日文靠『時態＋形式』裂成三岔：たらいい／ばいい＝這之後的願望・建議（要是～就好、去～就好）；ばよかった／たらよかった＝過去的好後悔（反事實・早知道就～了）；てよかった＝已實現的事的安堵（幸好～了）。中文的「早知道就早點睡」跟「幸好有帶傘」都用同一個「好」處理，所以台灣人最常把後悔寫成現在形、或把安堵跟後悔搞反。

例 明日 晴れたら いいですね。 希望明天放晴。（這之後的願望＝たらいい）

動詞 13 個
ない形
動詞普通體否定形（ません的朋友形式）
例 今日は 学校へ 行かない。 今天不去學校。

た形
動詞普通過去式
例 昨日、映画を 見た。 昨天看了電影。
辞書形
字典原形，朋友口語、連接句型的基礎
例 毎日 日本語を 勉強する。 每天唸日文。

可能形
會～／能夠～（能力・可能性）
例 漢字が 読めます。 看得懂漢字。

音便
G1（五段）動詞變て形・た形時「音的變化」現象。背規則就是這個
例 手紙を 書いて、ポストに 入れた。 寫了信投入郵筒。

意向形
「～ましょう」的普通體；自言自語的「來～吧」、邀朋友的「一起～吧」、表決心
例 一緒に 映画を 見よう。 一起去看電影吧。

受身形
被～。被動態，常用於被人做了不喜歡的事，或客觀記述
例 私は 蚊に 刺された。（我）被蚊子叮了。

使役形
讓～／使～。命令、許可、放任 三種語感
例 母は 子供に 野菜を 食べさせました。 媽媽讓孩子吃了蔬菜。

私／第三者は 他人に N を あげる
「我」或「我這邊的人」把東西給別人。視點在「給的人」。
例 私は 友だちに プレゼントを あげました。 我送了禮物給朋友。

他人は 私／私の家族に N を くれる
別人給「我」或「我這邊的人」東西。視點在「我」。
例 父は 私に 時計を くれました。 爸爸給了我手錶。

私は 他人に／から N を もらう
「我」從別人那裡接受東西。視點在「我」。
例 母に お金を もらいました。 我從媽媽那裡拿到錢。

V使役形＋られる（被迫做～）
「使役＋受身」的合體形。「被人逼著做不想做的事」，帶不情願語感。
例 子供の 頃、母に 野菜を 食べさせられました。 小時候被媽媽逼著吃蔬菜。

G1：う段→え段／G2：去る＋ろ／G3：しろ・こい
強烈命令形（給我去做～！）
例 頑張れ、日本！ 加油、日本！（運動應援）

名詞 1 個
お土産を 買う／あげる／もらう
伴手禮（旅行・出張先で買い、家族・同僚・友人に配る品）
例 北海道から お土産を 買って 来ました。皆さんでどうぞ。 我從北海道買了伴手禮。請大家一起享用。

敬語 7 個
敬語ってなに？
「敬意要怎麼用日文表達？」的整體地圖
例 私は 学生です。 我是學生。（です＝丁寧語）

丁寧語
對聽話者表達禮貌的「禮貌語」
例 ここは 図書館です。 這裡是圖書館。

美化語
把詞彙「美化」、講話聽起來高級的接頭辭「お／ご」
例 お酒を 飲みますか。 你喝酒嗎？（美化語、誰喝都可以加お）

いらっしゃる
「行く・来る・いる」3 個動詞共用的尊敬語
例 先生は 今 いらっしゃいますか。 老師現在在嗎？（＝いる）

召し上がる＝**食べる／飲む**の**尊敬語**
吃、喝的尊敬語（用在對方・長輩身上）
例 冷めないうちに、どうぞ 召し上がってください。 趁還沒涼，請享用。

いただく
「自己吃／喝／收下」的謙讓語
例 ありがたく 頂きます。 我心懷感激地收下／吃。

相手の動作＝尊敬語／自分（うち）の動作＝謙讓語／聞き手へ丁寧＝丁寧語
敬語三分的實戰選法：不是背單字表，而是靠「動作主是誰」來選。抬高相手・目上的動作＝尊敬語（いらっしゃる・召し上がる・なさる・ご覧になる）；壓低自己・自己人的動作＝謙讓語（伺う・いただく・いたす・拝見する）；對聽話者禮貌陳述＝丁寧語（です・ます・お＋名詞）。破解台灣人受中文「您＋同一動詞」影響，把自己的動作用尊敬語、把相手の動作用謙讓語的兩大反向錯誤。出典：文化庁「敬語の指針」。

例 先生は もう 帰られました／お帰りに になりました。 老師已經回去了。（相手の動作＝尊敬語）